

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月27日

上場会社名 ダイソーケミックス株式会社

上場取引所 大

コード番号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 二宮 榮規

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長 (氏名) 永松 真一

TEL 06-6911-9310

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 未定

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	9,279	△12.8	△401	—	△450	—	△476	—
21年3月期第3四半期	10,641	—	244	—	87	—	6	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△43.52	—
21年3月期第3四半期	0.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	19,324	11,103	57.4	1,013.01
21年3月期	18,297	11,527	63.0	1,051.80

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 11,100百万円 21年3月期 11,527百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	3.00	8.00
22年3月期	—	3.00	—		
22年3月期 (予想)				3.00	6.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	△4.1	△600	—	△700	—	△700	—	△63.87

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 ― 社 (社名) 除外 ― 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	11,900,000株	21年3月期	11,900,000株
---------------------	-------------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	942,379株	21年3月期	939,981株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	10,959,064株	21年3月期第3四半期	10,964,101株
----------------------	-------------	-------------	-------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、現時点では、平成21年10月29日に発表いたしました連結業績予想と変更はございません。

2. 上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想が含まれております。世界経済・競合状況や不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における我が国経済は、国内外の在庫調整の進展や世界各国の経済対策の効果により緩やかな回復傾向が見られたものの、依然として円高が継続し、企業の設備投資や個人消費は低い水準にあり、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況において当社グループは、積極的な営業活動、新製品開発の促進に全力をあげて取り組みましたが、化成品事業、環境関連事業の売上高が前年同期に比べ大幅に減少いたしました。また、利益面においても売上原価低減に鋭意努力いたしましたが、売上高の減少に伴い経常損失となりました。

以上により、当第3四半期における連結業績は、売上高は92億79百万円（前年同四半期比12.8%減）、営業損失は4億1百万円（前年同四半期は営業利益2億44百万円）、経常損失は4億50百万円（前年同四半期は経常利益87百万円）、四半期純損失は4億76百万円（前年同四半期は四半期純利益6百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は前期末比10億27百万円増の193億24百万円となりました。流動資産は前期末比3億24百万円増の89億35百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の減少、現金及び預金の増加および売上債権の増加であります。固定資産は前期末比7億2百万円増の103億89百万円となりました。主な要因は、設備投資による有形固定資産の増加であります。

負債合計は前期末比14億51百万円増の82億21百万円となりました。主な要因は、福井工場の設備のリースバックに伴うリース債務の発生および仕入債務の増加であります。

純資産は前期末比4億24百万円減の111億3百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少であります。これにより自己資本比率は57.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。当社グループについては、営業活動に全力をあげるとともにさらなる経営の合理化を図ってまいります。連結業績予想につきましては、平成21年10月29日発表の予想数値に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,811	1,865
受取手形及び売掛金	2,950	1,975
有価証券	285	900
商品及び製品	993	1,688
仕掛品	1,091	1,081
原材料及び貯蔵品	574	869
その他	228	231
流動資産合計	8,935	8,610
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,303	3,303
その他(純額)	5,149	4,508
有形固定資産合計	8,452	7,811
無形固定資産	7	6
投資その他の資産	1,929	1,868
固定資産合計	10,389	9,687
資産合計	19,324	18,297
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843	387
短期借入金	1,771	615
1年内償還予定の社債	202	116
未払法人税等	18	19
賞与引当金	128	241
その他の引当金	1	1
その他	1,563	1,022
流動負債合計	4,530	2,403
固定負債		
社債	2,077	2,222
長期借入金	900	1,844
引当金	122	202
その他	590	98
固定負債合計	3,690	4,367
負債合計	8,221	6,770

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	4,428	4,971
自己株式	△668	△667
株主資本合計	11,082	11,626
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	73	△32
繰延ヘッジ損益	△70	△72
為替換算調整勘定	14	6
評価・換算差額等合計	17	△98
新株予約権	3	—
純資産合計	11,103	11,527
負債純資産合計	19,324	18,297

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	10,641	9,279
売上原価	9,114	8,621
売上総利益	1,527	657
販売費及び一般管理費	1,282	1,059
営業利益又は営業損失(△)	244	△401
営業外収益		
受取利息	14	22
受取配当金	19	14
持分法による投資利益	—	4
雑収入	49	36
営業外収益合計	83	77
営業外費用		
支払利息	53	67
持分法による投資損失	6	—
為替差損	146	21
雑損失	32	36
営業外費用合計	240	126
経常利益又は経常損失(△)	87	△450
特別利益		
投資有価証券売却益	9	—
特別利益合計	9	—
特別損失		
固定資産除却損	1	—
投資有価証券評価損	52	—
特別損失合計	54	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	43	△450
法人税等	38	26
少数株主損失(△)	△1	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6	△476

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	9,190	1,509	320	11,020	(378)	10,641
営業利益	10	211	6	229	15	244

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	8,190	1,128	357	9,675	(395)	9,279
営業利益又は営業損失(△)	△567	133	8	△424	23	△401

- (注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。
2 事業区分の主な内容
(1) 化成品事業……感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
(2) 環境関連事業……産業廃棄物の処理および化学品のリサイクル
(3) その他の事業……物流管理、設備保全等の業務請負

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。